

市民の防災意識を啓発すると共に地域防災力の向上を図ることを目的として、土石流模型実験装置の実演や六甲砂防事務所の取り組みを紹介するパネル展示を行いました。

概要

日時：平成27年5月23日（土）10:30～16:00

5月24日（日）10:30～16:00

場所：六甲山カントリーハウス（神戸市灘区）

主催：神戸・六甲山ツアーウオーク実行委員会

参加人数：約2200名



○土石流模型実験装置の実演やパネル展示

六甲山上一帯において、初夏の六甲山地をゴミを拾いながら歩く「第6回神戸・六甲山ツアーウオーク」が2日にわたって開催されました。

六甲砂防事務所では、ゴール会場である六甲山カントリーハウスに到着されたツアーウオークの参加者を対象に、砂防えん堤がない状態の模型と砂防えん堤を配置した状態の模型による土石流模型実験装置の実演やパネルを用いて砂防えん堤の機能や効果、土砂災害の前兆現象や六甲砂防事務所の取り組みなどについて説明させて頂きました。参加者からは、「模型実験を見て土石流が発生する様子や砂防えん堤による機能や効果がよくわかった」との感想も聞かれ、土石流の実態と砂防えん堤の機能について理解を深めて頂くことが出来ました。



【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535

